

FUJIEDA ROTARY CLUB

Weekly Bulletin

事務局：藤枝市青木1-9-16 TEL 054-647-2300 FAX 054-647-2040
 例会：毎週水曜日 小杉苑 藤枝市青木2-2-48 TEL 054-641-3321

会長：鈴木廣利 副会長：桜井富郎 幹事：松葉隆夫 副幹事：後藤 功



水 蓮

写真提供：桜井 龍太君

第1631回

<ソング> それでこそロータリー
 <ソングリーダー> 松葉 義之君



2005-2006年度 RIテーマ

超我の奉仕

カール・ヴァルヘルム・ステンハマー

納涼夜間例会

■ 会長挨拶

鈴木 廣利君

台風7号が静岡県に上陸するかもしれないと云われたが、幸い接近しただけで沖合いを通過してくれました。例年この時期の台風は南海上で発生すると西に進み、その後北東に進路を変えるのが常であるが、今回の7号は太平洋上の高気圧の弱さと黄海上の高気圧の影響でその谷間を進むようになかったようで北上したが結局房総半島に上陸しました。

本日は織姫と彦星の話をする予定でしたが、もっと素晴らしいニュースが入って来ました。それは昨日の米シャトル「ディスカバリー」の打上げ成功のニュースです。ご存知の通り日本人飛行士の野口聡一さんが乗り込んでおります。日本人の宇宙飛行士は五人おりますが、最初の毛利徹さんと女性宇宙飛行士向井千秋さんは誰もが知っておりますが、三番目の若田光一さんになると判らなくなります。四番目の土井隆雄さんについては知らない人の方が、断然多くなっております。野口さんは日本人では五人目になるのです。つまり私の云いたい事は何でも一番は誰もが知っている。だから一番にならなければ、二番では意味がないという事です。ぜひ皆さんも一番を目指して頑張ってください。今日のこの納涼例会を充分楽しんで、明日からの糧にして頂きたいと思っております。親睦委員長の望月さんが「ビールとヴァイオリンの音を聞きながら」と云う夏の夜にふさわしい企画を考えてくださいました。ぜひ楽しんで下さい。

幹事報告

松葉 隆夫君

- 2005～06年度青少年育成セミナー開催のご案内と「富士山の自然環境実体験ツアー」参加者募集の件がガバナー事務所より届いています。
- 「箭本三男さんを救う会」御礼と御報告が山梨第3分区韮崎ロータリークラブより届いています。
(H17.4.26 2万寄付)
- 第43回藤枝柔道祭開催のご案内が藤枝市体育協会より届いています。
平成17年8月13日(土) 13:00開催
会場 静岡県武道館
- ザ・ロータリアン誌英語版が届いています。

出席報告

後藤 功君

本日のホームクラブ出席者	前回の補正出席者
29 / 41 70.73%	29 / 41 70.73%

(1)欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)

- 岩崎君 ○岩田君 ○酒向君 ○杉浦君
- 杉山君 ○仲田晃君 ○成瀬君 ○宮川君
- 青島克君 浅川君 板倉君 望月志君

(2)メイクアップ者

- 村松 宏一君(静岡日本平) 杉山 静一君(焼津南)
- 小宮 弘一郎君(焼津南)

ビジター

- 小林 武治君(静岡) 丸尾 氣窮雄君(島田)
- 吉永 行兵君(榛南) 河村 義夫君(榛南)
- 槇田 堯君(焼津) 杉元 隆丸君(焼津南)

巻田 芳郎君（焼津南） 曾根勝美君（焼津南）
松浦 正秋君（藤枝南） 菅野浩吉君（藤枝南）
池谷 弘司君（藤枝南） 松田康男君（藤枝南）
殿村 元二郎君（藤枝南）

青少年交換学生ご父兄挨拶

竹越友昭様

この度は、娘が藤枝ロータリークラブの推薦を戴き、交換学生としてブラジルへ行く事が出



来る事になり心より感謝いたします。皆様ほんとうにありがとうございました。私どもは前島3丁目に住んでいます。私は吉田町にある富士フィルムに勤務し、設備関係の仕事をしています。娘は長女ですが、兄弟の中では一番下で、上に二人の兄がいます。長男は去年就職し現在東京に住み、次男は地方の大学で勉強中です。今回の娘の交換学生の件は正直あまり知りませんでした。先般、富士市で行われた最終オリエンテーションに参加し、やっとその概要を知った次第です。また、今回の派遣国はブラジルで、日本とは正に地球の反対側で、遠く、また言葉もなじみのないポルトガル語の国、何かあっても直ぐには行けない所で、正直私の気持ちの半分は「娘が選考に受からない方がいい」と思っていました。しかし、今日のために、昨晚娘の考えを聞いたところ、「ブラジルに行ったら日本のこと、静岡のこと、藤枝のことをおおいにPRし、また、一年後帰国したら、ブラジルのことやブラジルの人たちの事を周囲に伝え、日本とブラジルの人たちの、あるいは、両国のロータリークラブの方々の友好・親善のために役立ちたい」などという夢や希望を持っている事がわかり、今は、選考に通り、本当に良かったと思っています。改めて御礼申し上げます。また、我々はホストファミリーとして、ブラジルから来る高校生をも預かることになっていますが、これに関しては、豊富な経験をお持ちのロータリークラブの皆様方のご指導を戴きながら進めて行きた

いと思っています。引き続き、よろしくご指導くださいますようお願い致しまして、あいさつとさせていただきます。ありがとうございました。

青少年交換学生紹介

島田高等学校

竹越翔子さん

私が留学したいと決意したのは、何かを成し遂げたい、ただ高校へ通



い、ただ勉強する日々で終らせたくない、親に頼らず自立したい、自分の視野を広めたい、と思ったからです。具体的な目標は4つあります。

1つ目は自立する事です。親元を離れて、自分のことは責任を持って自分自身で行います。

2つ目は、国を超えた繋がりを得る事です。異国の人でも一人の人間として、いろんなことについて話をしながら、その人を理解したい。そうしていく中で友を作ろうと思っています。国を超えた一対一の繋がり、これこそ世界平和の原点だと思います。

3つ目は、人との出会いをきっかけに、その人の人生や価値観を対話して学び、そして、自分の成長への糧にしたいです。またその中で、自分の夢を見つけていくつもりです。ブラジルのジョークで次のようなものがあります。『今日の災いは明日のジョークになる。笑うことこそすべての問題に対する最もよい特効薬である。』ブラジル人は、失敗談を笑いの種にし、自分の欠点を素直に、しかもストレートのジョークという形で表現できる特技を持っています。強い人でなければ、出来ない事でしょう。私は小さなことを気にしてしまうことがしょっちゅうあります。もっと大らかで、前向きな生き方を私もしたいです。

4つ目は、SGIについて学ぶことです。希望している国はブラジルです。ブラジルは今、もっとも活動が盛んな国の1つです。自分と同じ宗教について他国で知ることが面白そうだと考えたからです。

私がこのような大きな目標を持つことができるのは、必要な条件、つまり、親からの理解、家計の事、自分の決意がそろっているからです。どれか1つでもかけていたら、私の願いは叶いません。だから、両親、支えてくれている親戚や先輩方に感謝していかねばなりません。素直に感謝を表すことは、難しいけれど、とても大事なことです。そして、友人や、クラスメート、部活仲間、応援してくれている先生方にも感謝し、みんなとの時間を大切にしていきます！残りの期間は留学の1年間よりも、大事な時なのかもしれません。留学への心構えもありますが、留学を機に、もう会えなくなる人もいるでしょう。だから後悔など一切せず、やり切った気持ちで出発できるよう努めていきます。そして、留学後には、留学生や、ローテックス、ロータリークラブの方々、みんなが笑って会えることを願っています。

納涼夜間例会



Mio
Strings
美尾洋乃・洋香姉妹



(担当 / 望月俊・岩崎)